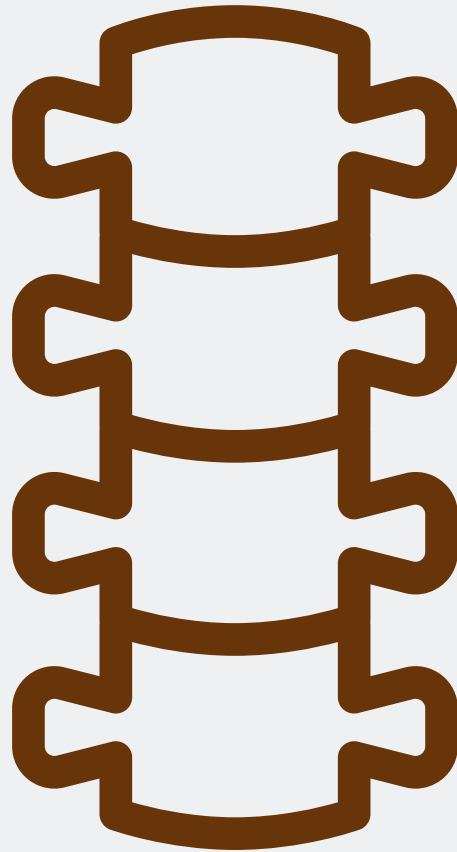


Q&A

# 側弯症装具



## はじめに

初めて側弯症の装具を見てどう思いましたか？  
こんな大きいものをいつまでつけていなきゃいけないの？  
とびっくりされた方が多いと思います。

側弯症は詳しく解明されておらず、その原因ははっきりとわかっていません。  
しかし、装具療法が有効的であるという医学的根拠はしっかりでています。  
成長期の間、少しだけ我慢してきちんと装着することで数年後に差が出てきます。  
ここでは、装着したら疑問に思うようなことをQ&Aでまとめてみました。

*Tamura*



## 1.装着後はここに気を付けよう

- からだをチェックしよう
- 装着時間を守ろう

---

## 2.工夫してみよう

- 汗対策はどうする？
- 下着の工夫の仕方は？

---

 2

## 3.装具が痛いときは？

- 骨があたって痛い
- 不特定の場所が痛い

---

## 4.背が伸びてきた！

- ベルトの締め具合は大丈夫？
- 今まで痛くなかったのに痛い

---

 3

## 5.お手入れの方法は？

- 装具の汚れはどうする？
- 体のケアの仕方は？

---

## 6.誰に相談したらいい？

- わからないことはすぐ聞こう
- ご家族の方へ

---

 4



## 1. 装着後はここに気を付けよう

### ●からだのチェックをしよう

装具を外したあとに、自分のからだをチェックしましょう。つけているときに痛くなくても、下着の縫い目などで体が赤くなっていたりします。放っておくと、肌が黒くなってしまうこともあります。お風呂に入った時に鏡で見てみてください。

### ●装着時間を守ろう

医師から、装着時間の指示があります。特に寝ている時は、からだは成長するため装具を適切につけていることで側弯の進行を予防するという医学的根拠があります。装着時間をしっかり守って、自分のからだも守ろう。

## 2. 工夫してみよう

### ●汗対策はどうする？

装具をつけているとつけていないときに比べて熱がこもるため、特に夏場は汗をかき装具の中が蒸れてきます。汗を吸いやすい肌着を使用し、こまめに着替えたり汗を拭いたりしましょう。

夏は熱中症に気を付けて冷房や扇風機を使用してください。

### ●下着の工夫しかたは？

丈が長めの肌着を着用し、大きめの下着を履いて装具の上から覆いかぶせるようにするとトイレの時に楽です。下着にワイヤーがついていると、装具で締めたときに痛みが生じ、それを我慢すると肌が赤黒くなってしまいます。ノンワイヤーや縫い目の小さめな下着をおすすめします。

### 3. 装具が痛いときは？



#### ●骨があたって痛い

骨があたって痛いときは、装具の修理が必要です。装具をはずした後、骨の部分が赤くなっていたらすぐに田村義肢にご相談ください。修理の場合、直接会社に来ていただき装具のフィッティングを確認してその場でお直しします。

#### ●不特定の場所が痛い

装具を付けるたびに、痛い場所が変わる場合は下に来ている洋服が重なって圧迫されていたり、縫い目が食い込んで痛みが出ている可能性があります。装具をつける前に下着になるべくシワが入らないように気を付けましょう。また、ワイヤー入りの下着は圧迫されて痛みがでやすいので、ノンワイヤーのものをおすすめします。

### 4. 背が伸びてきた！

#### ●ベルトの締め具合は大丈夫？

成長期は身長や体重の変化があるため、気が付いたらベルトが短くなっていたり装具が小さくなっていたりします。ベルトが短いと十分に矯正が効かないため、お修理が必要になります。背が伸びたな、体重が増えたなと感じたら一度鏡で装具と身体が合っているか確認しましょう。ある程度の成長にはお修理で対応できますが、成長が大きくて修理で対応しきれない場合は装具の作り替えが必要になります。不安な場合は田村義肢までご相談ください。

#### ●今まで痛くなかったのに痛い

成長に伴い、装具と身体にズレが生じてきます。成長速度には個人差がありますが、『今まで痛くなかったのになんか痛い』と気づいたときには一度装具のチェックをしますので田村義肢までご相談ください。きちんと矯正をするためにはからだにあった装具を装着することが大切です。



## 5.お手入れの方法は？

### ●装具のお手入れの方法

装具は、からだに直接身に着けるものではないので毎日のお手入れは必要ありませんが、汗をかいたときなどは水で薄めた中性洗剤をつけてタオルでふき取りましょう。また、装具はプラスチック製のため、高温下に置くと変形します。夏場の車内などに放置しないように気を付けてください。



### ●からだのお手入れについて

装具をつけると、つけていないときに比べて汗で体が蒸れ、かゆくなることがあります。保湿クリームを塗るとあせもや肌荒れの予防になります。冬場だけでなく、夏場も保湿をしてからだのケアをしてみてください。



## 6.誰に相談したらいい？

### ●わからないことはすぐに聞こう

装具をつけて生活していると、こういう時どうしたらいいのかな？と疑問に思うことがでてくると思います。そういう時はまず、ご家族や保健室の先生など身近な人に相談してみましょう。もし、誰に相談していいのかわからなければ田村義肢までご相談ください。

### ●ご家族の方へ

装具は側弯症の進行を遅らせる医学的根拠が証明されています。周りの人がつけていないのに、自分だけつけなければならない精神的不安は計り知れません。しかし、『嫌だからつけない』『つけるのがかわいそう』と、装具を使用しないと側弯症は進行してしまいます。成長期の今、少しだけ頑張っただけで毎日装着できるようにご家族の理解と協力が必要です。何か不安なことがあれば田村義肢までいつでもご相談ください。